



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月30日

上場会社名 石井食品株式会社
コード番号 2894

上場取引所 東
URL <http://www.ishiifood.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名) 浅井 誠一
問合せ先責任者 (役職名)執行役員財務戦略部総括Mgr (氏名) 植草 豊彦 TEL (047) 459-9061
四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日~平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	2,510	△9.57	△41	—	△47	—	△152	—
22年3月期第1四半期	2,776	△10.1	90	76.6	85	49.4	30	51.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△8.32	—
22年3月期第1四半期	1.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	10,871	6,549	60.2	356.70
22年3月期	11,035	6,822	61.8	371.59

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 6,549百万円 22年3月期 6,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	4,826	△9.8	△91	—	△102	—	△217	—	—	—
通期	11,300	1.5	200	6.2	200	0.7	100	—	5.45	—

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は【添付資料】P. 3「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 ()、除外 一社 ()

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期1Q	18,392,000株	22年3月期	18,392,000株
23年3月期1Q	31,129株	22年3月期	30,430株
23年3月期1Q	18,361,220株	22年3月期1Q	18,364,034株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、一部業種や企業の収益が回復したことを背景に景気回復への期待が高まりましたが、依然として雇用状況は厳しく、個人消費の低迷や節約志向が続いており、引き続き不透明感が拭えない状況にあります。

当社グループにおきましては、食に関するお困り事にお応えしていくことが食品企業として果たさなければならない役割であるとの認識から、例えば、医療関係者の方々の協力をいただき食事に配慮されているお客様のご意見を取り入れ、安心して食事をとっていただけるようなメニューや製品の開発等を進めてまいりました。

また、原材料履歴情報はもとより、当社で残留農薬検査を実施した原材料をお客様へ提供できるように生産者のご協力をいただくとともに、原材料の素材本来の持つおいしさを提供できるよう厳選素材への取り組みを積極的に実施してまいりました。

当第1四半期におきましては、お客様のお弁当作りに対するお悩み事にお応えする約20品目の製品の開発を行い、これらの製品を販売する小分け広場の展開を開始いたしました。

このような活動を行ってまいりましたが、個人消費の減退、価値訴求の不足などにより、売上高25億10百万円（前年同期比2億65百万円減）となりました。一方、品質の向上を目的としたロスの防止からの費用の削減に努めてまいりましたが、営業損失は41百万円（前年同期は90百万円の営業利益）となりました。また、合併に伴う包材等廃棄処分により経常損失は47百万円（前年同期は85百万円の経常利益）、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額87百万円を特別損失として計上し、第1四半期の純損失は1億52百万円（前年同期は30百万円の純利益）となりました。

製品別売上高

(単位:千円未満切り捨て)

製品別	前第1四半期連結会計期間 (21.4.1～21.6.30)		当第1四半期連結会計期間 (22.4.1～22.6.30)	
	金額	構成比	金額	構成比
		%		%
食肉加工品	2,546,722	91.7	2,301,451	91.7
冷凍食品	15,977	0.6	16,495	0.7
調理用ソース	26,842	1.0	13,625	0.5
そう菜	148,367	5.3	117,459	4.7
その他	38,130	1.4	61,354	2.4
合計	2,776,041	100.0	2,510,385	100.0

(注) 上記は、売上割戻を売上構成比で按分し控除した金額です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は108億71百万円（前連結会計年度末比1億64百万円減）となりました。主な減少の要因は現金および預金の減少98百万円及び有形固定資産の減少1億14百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は43億22百万円（前連結会計年度末比1億9百万円増）となりました。主な増加の要因は賞与引当金の増加34百万円及び資産除去債務の増加92百万円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は65億49百万円（前連結会計年度末比2億73百万円減）となりました。主な減少の要因は配当金の支払い1億10百万円及び四半期純損失の計上1億52百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金および現金同等物は31億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは38百万円の増加となりました。主な要因としては、減価償却費の計上によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは8百万円の減少となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは1億28百万円の減少となりました。主な要因としては、配当金の支払い及び借入金の返済によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきまして現段階で入手可能な資料に基づき第2四半期以降の業績を検討した結果、平成22年5月7日に公表しました業績予想の修正をしております。

業績予想に関する事項につきましては、本日平成22年7月30日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

なお、グループ内での一元管理による原材料履歴管理システムの更なる充実化、商品開発の迅速化、および、人事、財務等の効率化による企業体質の強化を図ることを目的として、当社グループ内における生産工場である特定子会社の石井食品関西株式会社および石井食品九州株式会社と平成22年7月1日に合併をいたしました。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度の係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

④繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

①税金費用の計算

当社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより営業損失及び経常損失はそれぞれ174千円増加し、税金等調整前四半期純損失は87,942千円増加しております。

3 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,961,038	4,059,302
売掛金	1,278,487	1,200,080
商品及び製品	35,884	47,341
仕掛品	24,441	27,311
原材料及び貯蔵品	147,699	156,971
その他	111,661	100,148
貸倒引当金	△1,141	△1,213
流動資産合計	5,558,072	5,589,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,753,967	1,801,541
機械装置及び運搬具(純額)	1,090,988	1,154,663
土地	1,143,628	1,143,628
工具、器具及び備品(純額)	29,558	31,892
リース資産(純額)	12,810	13,515
建設仮勘定	—	232
有形固定資産合計	4,030,953	4,145,474
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,259,606	1,273,847
貸倒引当金	△53,150	△53,150
投資その他の資産合計	1,206,455	1,220,696
固定資産合計	5,313,561	5,445,893
資産合計	10,871,634	11,035,835
負債の部		
流動負債		
買掛金	285,078	289,448
短期借入金	2,130,000	2,130,000
1年内返済予定の長期借入金	67,560	67,560
未払法人税等	13,529	36,424
賞与引当金	113,945	79,893
未払費用	523,182	544,139
その他	139,961	73,167
流動負債合計	3,273,258	3,220,633
固定負債		
長期借入金	179,440	196,330
退職給付引当金	547,153	532,696
資産除去債務	92,933	—

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
長期未払金	152,005	177,644
その他	77,576	85,583
固定負債合計	1,049,108	992,255
負債合計	4,322,366	4,212,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,600	919,600
資本剰余金	672,801	672,801
利益剰余金	4,985,250	5,248,111
自己株式	△7,750	△7,592
株主資本合計	6,569,900	6,832,920
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△20,633	△9,973
評価・換算差額等合計	△20,633	△9,973
純資産合計	6,549,267	6,822,946
負債純資産合計	10,871,634	11,035,835

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	2,776,041	2,510,385
売上原価	1,643,729	1,562,992
売上総利益	1,132,311	947,392
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	182,937	162,391
販売手数料	76,201	68,666
運搬費	306,298	300,141
販売促進費	78,661	83,507
その他	397,471	374,195
販売費及び一般管理費合計	1,041,569	988,902
営業利益又は営業損失(△)	90,741	△41,510
営業外収益		
受取利息	2,133	1,725
受取配当金	5,304	5,690
雑収入	—	1,667
その他	7,433	9,228
営業外収益合計	14,870	18,312
営業外費用		
支払利息	9,427	8,054
たな卸資産廃棄損	8,547	15,378
その他	2,288	1,111
営業外費用合計	20,263	24,544
経常利益又は経常損失(△)	85,348	△47,742
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	72
投資有価証券売却益	243	—
特別利益合計	243	72
特別損失		
固定資産処分損	6,328	9,012
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	87,767
特別損失合計	6,328	96,780
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	79,262	△144,450
法人税等	48,853	8,241
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△152,691
四半期純利益又は四半期純損失(△)	30,408	△152,691

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	79,262	△144,450
減価償却費	145,990	129,510
賞与引当金の増減額(△は減少)	85,866	34,051
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20,202	14,456
長期未払金の増減額(△は減少)	△27,344	△25,639
受取利息及び受取配当金	△7,437	△7,416
支払利息	9,427	8,054
固定資産除却損	6,328	9,012
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	87,767
売上債権の増減額(△は増加)	△66,207	△78,407
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,595	23,598
仕入債務の増減額(△は減少)	4,487	△4,369
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△3,526	△2,858
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,903	20,474
その他	35,761	7,761
小計	285,505	71,547
利息及び配当金の受取額	7,317	6,212
利息の支払額	△9,780	△7,887
法人税等の支払額	△160,409	△31,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,631	38,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,619	△9,887
投資有価証券の取得による支出	△551	△2,994
その他	2,336	4,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,833	△8,782
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△16,890	△16,890
リース債務の返済による支出	—	△914
自己株式の取得による支出	△10	△157
配当金の支払額	△110,184	△110,169
財務活動によるキャッシュ・フロー	△127,084	△128,131
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,286	△98,263
現金及び現金同等物の期首残高	3,718,837	3,259,302
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,707,551	3,161,038

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

該当事項はありません。